151. △*C. bitescens* Westring　トビイロフクログモ

152. *C. vigil* Karsch　ムナアカフクログモ

XVII. SELENOPIDAE アハセグモ科

153. *Selenops bursarius* Karsch　アハセグモ

XVIII. CTENIDAE シボグモ科

154. *Anahita fauna* Karsch　シボグモ

XIX. DRASSIDAE ワシグモ科

155. *Drassus depilosus* Doenitz et Strand　アカクロワシグモ

156. *Gnaphosa nakamurai* Kishida　ナカムラメキリグモ

157. *Zelotes nakamurai* Kishida　ナカムラケブリグモ

長脛彦は再生能力なし

福井玉夫

Nature 誌138巻3491號，1936年9月26日發行のものに Th. H. Savory が Regeneration in Arachnida と云ふ題で，メクラグモは失つた脚を脱皮後再生しない事及び脚鬚も同様再生しない事を見て，頭胸部が短く，脚が馬鹿に長いから再生し得ないのだと考へて他の脚の長い蜘蛛の *Pholcus phalangioides* の脚を除き，4週間後の脱皮に際して再生しない事を見たと書いてゐる。そしてかやうな再生能力のない事は未記錄であり，更に脚の長い他のクモ *Phyllonethes* や *Tetragnatha* で試みて居るとの事である。之が事實なら足の長い人は用心肝要である。